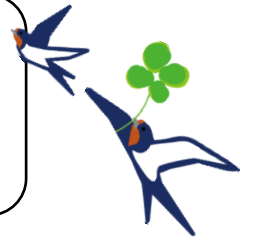




つばめ保育室だより

平成29年 1月号



あけまして、おめでとうございます。今年も、よろしくお願いたします
寒い日が続いてますが、季節の遊びを取り入れていながら、元気に遊べるよう配慮して
まいります。お散歩をしている姿を見かけましたら、ぜひ、声をかけてくださいね！

先月のようす

手をつないで
歩けたよ☆



「あれは、何？」
「京王線だよ！」

☆ にぎやかになりました！

11月末より、新しいお友達を迎え、保育室はさらに、活気あふれる雰囲気となっています。同じ遊びを一緒にする「並行遊び」をする姿や、玩具の貸し借りをする姿も見られるようになり、「共に成長しているんだなあ。」と、実感させられることもしばしばです。お友達が増えたことにより、お互いに思い通りにならなくて悩むこともあるようですが、それも大事な経験です。子どもたち自身、試行錯誤しながら、友達との関わりを楽しんでいる様子です。



サンタさん、
何しているの??



☆ チューリップの球根を植えたよ！

谷村さんに声をかけていただき、お花畑でチューリップの球根を植えました。芽が出るのは2月ごろ。今から、とっても楽しみです！



きれいな花が
さきますように！

☆ クリスマス会を行いました

自分で作ったリースを飾って、クリスマス会を行いました。保育士のマジックショーを見たり、歌に合わせてリズム遊びをしたり、いつもと違う雰囲気にワクワクしている様子でした。鈴は、病院の作業療法のお部屋からお借りしました。

ご協力、ありがとうございました！



♪保育士のおしごと♪ ～ 人生の基礎を築くお仕事 ～

乳幼児期は、人生における「基礎」を築く、大事な時期です。保育園の保育士は、その大事な部分に関わる、とても責任の重い仕事なのです。

子どもたちは、日々、成長しています。その成長に合った遊びの提供や社会ルールを伝えていく「しつけ」も大事なお仕事です。信号は青で渡ること、お友達が嫌なことをしないこと、そういった社会の中で生きていくためのルールを、境界線を保ちながら、ふれずに伝えていくことが、大事になってきます。「子どもが好き！」だけではなく、子どもの将来にも責任を持ち、時には注意をする勇気を持てなければ、保育士は務まりません。

♪今月のうた『ゆき』♪

先月より保育室に
上杉さんが入職されました
よろしく
おねがいたします！



文責：阿部